



いわき平ロータリークラブ週報

創立 1953.6.18

承認 1953.6.29

<http://iwakitaira-rc.jp/>

■事務局 / 福島県いわき市平字白銀町 4-13 不二屋第二ビル2F

(0246) 25-3000

■例会場 / いわきワシントンホテル椿山荘

(0246) 35-3000

■例会日 / 毎週木曜日 p.m.12:30 ~ 13:30

会長：鈴木 東雄 幹事：坂本 佳友 発行：会報・広報委員会

第 2931 例会 (10号) 2014 年 9 月 11 日 (木) 曇のち雨

ガバナー補佐卓話 SPEECH

国際ロータリー第 2530 地区いわき分区

ガバナー補佐 諸 橋 義 隆 氏



皆様こんにちは。7月のガバナー訪問ではお世話になりました。今月に入りまして、ガバナー補佐として一人でいわき分区を回っております。

いわき平ロータリーの年次計画書を読みましたが、初代の会長が私の伯父の諸橋久太郎、幹事が野沢武蔵さん、その他歴代会長・幹事にいわきを代表する素晴らしい方々のお名前を拝見して、緊張しています。

私が平東ロータリークラブに入会したのは昭和 60 年の 10 月です。青年会議所を卒業すると同時に入会をしました。しかし、一昨年まで 26 年間市議会議員をしていましたので、年間の例会出席率が 30% 程度しか出られず、ロータリーの重要ポストはお断りをしていました。市会議員を辞めることを決意したときに、平東 RC の会長をお引き受けして、今年度はガバナー補佐をさせていただいています。

今年度の野崎潔ガバナーの地区目標は「ロータリーの心を大切に クラブを活性化させよう！」です。ロータリークラブの心を一つにするにはどうすればよいか、それは、お互いを良く知ることが大切だと思います。今日は私のことを知っていただきたいと思っております。

私が生まれたのは昭和 20 年の 2 月 24 日です。姉が二人いました。母は、やっとな跡継ぎの男の子が生まれたと喜んでいましたが、その 2 か月後に父の戦死通知を受け取るようになりました。幸せの絶頂から不幸のどん底に落ちた母を心配して、母方の祖父母は仕事をすることを勧めました。母方の実家は白銀町で新聞店と旅館を営んでいたもので、その旅館の女将として家族で旅館に住み込むことになりました。旅館の部屋を改造した 6 畳一間で家族 4 人の生活が始まりましたが、食事や風呂もお客様の合間を縫ってのあわただしいもので、家庭的な生活とは程遠いものでした。母は、一日も休まず忙しくしていましたが、私が悪いことをすると「あなたはお父さんの生まれ変わりなのだから、お父さんのような誰からも好かれる人になれるはずだよ」と諭してくれました。姉も、私をかわいがってくれました。後年土地の相続などで姉

が跡継ぎである私に譲ってくれたのは、この時期の 6 畳一間の暮らしの結果なのかなとも思います。

小学校卒業と同時に私は大町の諸橋家に引き取られました。おじいちゃん、おばあちゃんの元に引き取られたのです。おじいちゃん、おばあちゃんといっても本来は伯父になります。私は大町の諸橋家の三代目になるのですが、実は私の家系が諸橋家の直系に当たります。私の祖父は三代目諸橋久太郎の直系の子供でしたが、長幼の序を守り、三代目久太郎の弟の子である兄に釜屋を継がせて自分は身を引いたそうです。それで大町の諸橋家は分家ではなく新宅とよばれていました。釜屋を継いだ四代目久太郎が平ロータリーの初代会長の父親です。私がおじいちゃんと呼んだのは祖父の長男の諸橋敬一郎です。実の父とは 11 歳違いの兄弟でしたが、子供もいなかったことから、家を継ぐのは義隆しかないと私のことを小さい頃から孫扱いしてくれました。皆さんの中には敬一郎を知っている方もいると思いますが、大変にまじめな人でした。その厳しきで育ててもらったことが、今の私を作っていると感謝しています。

高校を卒業して上京する際には、母から 3 つのことを言われました。「女性にやさしくしなさい」「人に笑顔を与えられる人になりなさい」「反対の意見を持つ人を大切にしなさい」の 3 つです。

大学卒業後は、パイロット万年筆に入社して、秋田、青森をセールスして歩きました。当時は交通も不便で、月初めの 3 日に会社を出発すると 23 日間一人で営業回りをしていました。その次はフォークリフトの東洋運搬機販売という会社でした。飛び込みで営業に行ってはフォークリフトの説明から始めなければならない状況でしたが、江戸むらさきの桃屋さんが、工場を新設するときに第 1 号のフォークリフトを納入したので今でも思い出します。

その後、私を育ててくれた諸橋敬一郎が危篤になり、家内と当時まだ二人だった子供を連れていわきに帰ってきました。

二男は東京で生まれたのですが、生まれて 6 か月でウィルス性脳炎にかかり、何とか命は助かったのですが、知的障がいを負ってしまいました。でも、その子がいるからこそ、私の家は家族全員幸せだと思っています。長男も三男も長女も二男を大切にしてくれます。夫婦喧嘩の時も二男がいるからこそ我慢もできます。家庭が一つになれるように二男が守ってくれているような気がします。

いわきに帰ってきて、他の障がいを持つ子の親ごさんと話をすると、義務教育までは障がいを持つ子供を学校が面倒を見てくれるが、卒業すると受け入れてくれる施設がないと言われました。そこで私が市議会議員になっ



2014~2015年度
国際ロータリーのテーマ

「ロータリーに輝きを」

LIGHT UP ROTARY

「出席はロータリアンの3大義務の1つです」

て授産施設をつくろうと立候補しました。いまでは多くの授産施設もでき、ノーマライゼーションという時代のなかで、共同の生活ができるようになりました。ロータリーでも社会奉仕、職業奉仕以外にも障がい者奉仕を取り入れていきたいと考えています。

11月30日にはインターシティーミーティングがいわ

やで行われます。講師として障がい者福祉に造詣の深い高村トミ子さんをお迎えしました。また、懇親会は地区目標を実現するためにいわきの10クラブのメンバーが深く知り合える場にしたいと考えています。ぜひ平RCの皆さんにも参加していただきたいと思います。

◆司会：坂本幹事

〔点鐘・国歌斉唱・ロータリーソング
(我らの生業)・四つのテスト(飯野
光世会員)〕



飯野光世会員

◆来賓・来訪ロータリアンの紹介

いわき分区ガバナー補佐 諸橋義隆様
いわき分区幹事 篠原福一様

★誕生祝



佐藤淳さん
(9月13日)

ハッピーバースデーソング斉唱

◆会長挨拶ならびに報告



東日本大震災から今日で3年6か月がたちました。まだまだ復興には時間がかかると思います。今年は異常気象で、昨日のニュースでも東京や北海道での大雨が報道されていました。そのような報道を見ながら、我々も防災に力を入れなければならないと感じています。私の近所にも大雨が降ると溢れそうになる川があります。幸いにして、いわきには大きな災害が少ないですが、「今後も起こらないだろう」ではなく「今度は起こるかもしれない」「どの場所が災害に弱いか」を考えて、防災意識を高めなければならないと思います。

◆幹事報告

- 広島豪雨災害義援金として100万円を第2710地区緊急対策委員会へ9月9日に送金したとの報告が地区よりありました。
- 郡山RC、いわき市国際交流協会より「ワールドアイ」が届きました。

- いわき常磐RCより創立50周年記念誌がとどきました。

委員会報告

◆出席委員会(志賀弘昌委員長)

例会日	基本会員数	出席者	メーキャップ数
9月11日	52名	27名	—

◆ロータリー財団委員会(森雄治委員長)

薄井親一郎さん、松崎倫久さん、阿部弘行さん、飯野光世さん。
以上、4件

◆米山記念奨学会委員会(代理・森雄治会員)

関口武司さん、飯野光世さん、阿部弘行さん、森雄治さん。
以上、4件

◆スマイルボックス委員会(片平正夫会員)

♥諸橋義隆さん・篠原福一さん♥鈴木東雄さん(「諸橋ガバナー補佐」「篠原幹事」を歓迎して。宜しく)
♥森雄治さん(諸橋ガバナー補佐、篠原幹事の来訪を歓迎します)♥越智正典さん(諸橋分区ガバナー補佐を歓迎して)♥飯野光世さん(分区諸橋ガバナー補佐の来訪を歓迎して)♥坂本佳友さん(いわき分区ガバナー補佐、幹事の来訪を歓迎して)♥志賀弘昌さん(諸橋ガバナー補佐ようこそ)♥松崎倫久さん(いわき分区ガバナー補佐ようこそ歓迎)♥三瓶和秀さん(諸橋分区ガバナー補佐を歓迎して)♥佐々木芳弘さん(ガバナー補佐よろしくお願ひします)
♥佐藤淳さん(誕生祝ありがとうございます)

以上、11件

★本日の例会案内 9月18日(木)PM12:30~
会員卓話 薄井親一郎会員
お食事メニュー=ちらし寿司

★次回の例会案内 9月25日(木)PM12:30~
会員卓話 小野寺順正会員
お食事メニュー=天麩羅蕎麦